

## 目標達成計画

作成日：平成23年6月30日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	介護計画が具体的な内容になっていないケースがあり、実際の介護方法とに若干の隔たりがみられる。	具体的な介護計画を作成し、計画に沿ったサービスを提供する。	アセスメントや情報の整理を行い、カンファレンスを通して具体的な介護計画を作成し、計画に沿ったサービスを実施する。	3ヶ月
2	1	理念の共有・実践において、職員一人一人がその意味を理解し共有出来るような指導・話し合いが充分に行えていない。	全職員の理念の共有・実践	毎月の施設会議・ユニット会議を通し理念に沿った運営が行えているのか検証し、理解を深めていく。又、新人職員には管理者・フロアリーダーが個別に指導していく。	6ヶ月
3	40	現在、食材業者の立てた献立により食事を提供しており、イベント時を除き入居者の方が献立作りに参加できていない	献立～配膳まで調理における全ての作業に入居者の方々が参加する	食材業者に発注しない日を設け、献立・買出しから入居者の方々が調理に参加できる日を設ける	3ヶ月
4	2	地域でのイベントに少しずつは参加させていたが、事業所自体が地域の一員として日常的に交流できるような関係性がまだ築けていない。	事業所が地域の中に溶け込み、地域の一員として支えあえる関係性を築いていきたい。	・日常の外出や買い物等まずは身近なところから交流の場を広げて行く ・ホーム発信の地域の方が参加できるイベントを開催する	8ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。